

委員会レポート

総務建設委員会



総務建設委員会に付託された議案は6件。
12月15日に開催し、審査を行いました。

議案

◇議案第39号

「関西本線弥富駅自由通路新設及び橋上駅舎化工事の協定の変更について」

問 整備内容が見直され、エレベーターが1基削減されたのは。
答 削減項目を鉄道事業者から提案してもらい、機能を損なわない範囲で検討し兼用化を計画している。

問 エレベーター削減で、想定から外れることなく利用できるか。
答 駅構内のホームと自由通路のエレベーターを兼用しても、利用者の動線は確保される。

問 この事業に対する本市の執行体制は。
答 他の公共事業とは異なり、鉄道運行の安全確保が求められ、事業主体である本市が鉄道事業者に委託し、より安全で確実に実施する。

所管質問

問 物価高騰による財政状況は。
答 高熱費や各種委託料が上昇しているが、行財政改革に取り組み必要な予算は確保していく。

問 行政区をまたぐ市道、農水路の要望案件はつなげてくれるのか。
答 本市へ要望があれば、取り次ぎ協力していく。

討論・採決

議案第39号、第42号、第43号に関して反対討論がありました。付託された議案は全て原案を了承しました。

厚生文教委員会



厚生文教委員会に付託された議案は7件。
12月18日に開催し、審査を行いました。

議案

◇議案第35号

「弥富市立学校設置条例の一部改正について」

問 中学校の廃止となれば、そこに住む人が離れるが、どのように考えているか。
答 編入により、新しい多くの仲間ができ、多様な考え方に触れ合い、集団で行う教育活動も可能な教育環境になる。

問 十四山中学校のプールは、どうしていくのか。
答 安全に維持管理することは、難しい。
水泳授業のあり方は、検討している。



▲十四山中学校



▲十四山公民館

◇議案第36号

「弥富市十四山公民館条例及び弥富市十四山体育館条例の一部改正について」

問 広い調理室の今後の活用は、考えなかったのか。
答 施設の老朽化が閉館理由。

総合社会教育センター、白鳥コミュニティセンター、南部コミュニティセンターの利用案内を周知。

請願

◇請願第2号

「給食費の無料化および子育て支援の拡充を求める請願」

問 日本国憲法で「義務教育は、これを無償とする」とあり、給食費の無償化は国が行うべきとの記載であるが、請願者は弥富市にその責務があると考えられるのか。
答 責務が市にあるのか国にあるのかは問わない。
問 近隣市町の状況は。
答 海部地域では無償化になっていない。
問 3歳未満児の保育料は県内で低い方から10番以内であるが、他自治体の現状は認識しているか。
答 重い負担をもっと減らしてほしい。
問 保育士が確保できれば育休退所に対応するという市の現状を認識しているか。
答 保育士を増やしてほしいという意味も込められている。
問 国が大学授業料の無償化を検討しているので、国の動向を見てからでは。
答 1人目2人目の学費無償化を検討してほしい。
問 義務教育でないことから公平性に欠けないか。
答 多くの人が大学に進学している。

◇請願第3号

「高齢者がいきいきと生活できるよう支援を求める請願」

問 「チヨイソコやとみ」は市内3ルート全域で同じように走らせてほしいと言ったことか。
答 全域でコミュニティバスが利用しづらい人の足の確保として求めている。
問 実証実験の検証を経て、地域に合った運行形態を考えるべきでは。
答 現状は本数、バス停が少ない。形態はどの地域でも変わらず、この方法しかないと考ええる。
問 配食サービスは、単に金額を下げれば利用しやすくなるかの考えか。
答 利用料を引き下げることが要望。
問 高齢者がいきいきと生活できるよう支援を求めるところだが、この4点で解決できるとの認識か。
答 高齢者が生活できるように金銭的負担を軽減してほしいということ。
さらに、移動手段が欲しいということを求めている。